



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 イー・ギャランティ株式会社
コード番号 8771 URL <http://www.eguarantee.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

(氏名) 江藤 公則
(氏名) 邨井 望

TEL 03-6327-3577

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	927	3.7	296	7.4	301	7.6	170	4.9
25年3月期第1四半期	894	4.4	276	22.2	279	22.3	162	39.1

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 189百万円 (9.2%) 25年3月期第1四半期 173百万円 (23.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	16.70	16.13
25年3月期第1四半期	16.06	16.06

(注) 平成25年3月1日付で1株を2株とする株式分割を行っております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	7,713	4,965	50.4	381.15
25年3月期	8,029	4,944	48.3	381.38

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,884百万円 25年3月期 3,877百万円

(注) 平成26年3月期第1四半期の純資産は「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式275百万円を、平成25年3月期の純資産は「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式278百万円を、自己株式として控除しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	17.50	17.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	17.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,900	6.4	600	7.0	610	7.4	330	1.0	32.46
通期	4,000	10.6	1,280	24.1	1,300	24.0	700	21.0	68.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	10,192,600 株	25年3月期	10,165,800 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	160 株	25年3月期	160 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	10,184,607 株	25年3月期1Q	10,095,640 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新たな経済政策や金融緩和により円安が進み、輸出関連企業をはじめとする企業の収益改善がみられ、家計所得や投資の増加につながるとの期待から景気持直しの動きがみられました。一方で、円安進行による原材料価格の上昇や長引く欧州の債務問題、中国の経済減速など、依然として国内外の景気下振れリスクが存在しており先行きは不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く環境を見ますと、当第1四半期連結累計期間の企業倒産件数は2,762件で、前年同期比1.1%の減少となり、四半期別では5期連続の前年同期比減少となりました。(帝国データバンク調べ)

このような環境下、信用リスク保証サービスは引き続き堅調に推移いたしました。中小企業金融円滑化法期限切れにより、倒産増加が意識される環境下で、顧客ニーズに対応したサービス提供に取り組むとともに長期契約の利用を促進するなど、景気回復傾向に対応した売上拡大に寄与するサービスの展開を図りました。

また、販売チャネルとの関係強化を促進させることで、既存顧客からの保証対象企業に対する保証額の増額依頼や保証対象先の追加依頼が増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高927,911千円(前年同期比3.7%増加)、営業利益296,869千円(前年同期比7.4%増加)、経常利益301,119千円(前年同期比7.6%増加)、四半期純利益170,064千円(前年同期比4.9%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3.9%減少し、7,713,830千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.6%減少し、6,353,590千円となりました。これは、現金及び預金が308,052千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.9%増加し、1,360,239千円となりました。これは投資その他の資産が74,505千円増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて10.9%減少し、2,747,947千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.2%減少し、2,452,592千円となりました。これは、前受金が241,810千円、未払法人税等が159,785千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.2%増加し、295,355千円となりました。これは、役員退職慰労引当金が4,372千円増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、4,965,883千円となりました。これは、少数株主持分が13,750千円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年5月14日に公表いたしました売上高4,000百万円、営業利益1,280百万円、経常利益1,300百万円、当期純利益700百万円から変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の見直しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,429,412	5,121,360
売掛金	39,620	24,585
前払費用	1,052,109	986,917
繰延税金資産	98,844	98,844
未収入金	57,094	66,786
その他	55,236	55,096
流動資産合計	6,732,317	6,353,590
固定資産		
有形固定資産	21,269	20,577
無形固定資産	84,227	73,765
投資その他の資産		
投資有価証券	845,973	844,422
その他	345,418	421,474
投資その他の資産合計	1,191,391	1,265,897
固定資産合計	1,296,889	1,360,239
資産合計	8,029,206	7,713,830
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,682	28,810
1年内返済予定の長期借入金	55,640	55,640
未払法人税等	273,414	113,629
保証履行引当金	243,278	275,449
賞与引当金	89,000	55,487
前受金	1,964,875	1,723,065
その他	132,260	200,509
流動負債合計	2,793,151	2,452,592
固定負債		
長期借入金	212,480	212,480
役員退職慰労引当金	77,661	82,034
その他	1,620	840
固定負債合計	291,762	295,355
負債合計	3,084,913	2,747,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,436,034	1,442,064
資本剰余金	846,034	852,064
利益剰余金	1,873,623	1,865,790
自己株式	△278,692	△275,079
株主資本合計	3,877,000	3,884,839
新株予約権	38,744	38,744
少数株主持分	1,028,548	1,042,298
純資産合計	4,944,293	4,965,883
負債純資産合計	8,029,206	7,713,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	894,472	927,911
売上原価	302,783	303,873
売上総利益	591,688	624,037
販売費及び一般管理費	315,194	327,168
営業利益	276,493	296,869
営業外収益		
受取利息	3,935	3,942
為替差益	—	888
営業外収益合計	3,935	4,830
営業外費用		
支払利息	43	17
為替差損	49	—
持分法による投資損失	392	562
営業外費用合計	486	580
経常利益	279,942	301,119
税金等調整前四半期純利益	279,942	301,119
法人税等	106,892	112,080
少数株主損益調整前四半期純利益	173,049	189,039
少数株主利益	10,895	18,974
四半期純利益	162,154	170,064

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	173,049	189,039
四半期包括利益	173,049	189,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	162,154	170,064
少数株主に係る四半期包括利益	10,895	18,974

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。